



## 3-1-C 国内雑誌の論文を探す 3

magazineplus

[http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#magplus](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#magplus)



magazineplus は、雑誌記事索引ファイルのほか、一般誌、学術雑誌、海外産業・企業誌紙など、さまざまなジャンルの逐次刊行物の記事情報を採録する、雑誌記事・論文情報データベースです。

名大キャンパス内からならば、どこからでもアクセス可能です。(同時アクセス3名)

### <採録雑誌について>

1948 年から現在までに刊行された雑誌の記事情報に加え、戦後国内の研究機関が刊行した人文社会系の年次研究報告や学術論文集の論文タイトル情報などが、キーワード、著者、雑誌名などから検索できます。また、戦前から戦後にかけて雑誌に掲載された文学作品を中心としたコンテンツも充実しています。ただし、雑誌によって、検索可能な巻号や出版年は異なります。詳しくは、採録誌一覧や利用ガイドで確認してください。

### <アクセス方法>

- 1 附属図書館ホームページ (<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/>) を開く
- 2 画面左側のクイックリンクで 論文・記事を探す ⇒ データベース・ABC 順リストを選択する
- 3 「M」を選び、リストにある「magazineplus」をクリックする

### <検索手順>

- 1 検索画面で、検索語を入力し、[検索]をクリックする
- 2 検索結果画面が表示されるので、必要な文献にチェックを入れ、[チェックした文献を詳細表示]をクリックする
- 3 検索結果の詳細画面で、文献の掲載雑誌名、巻号、ページ数などを確認する

### <検索画面>

The screenshot shows the search interface of magazineplus. Key elements and annotations include:

- データベース選択 LOGOUT**: A red circle highlights the 'LOGOUT' button in the top right corner, with a callout box stating '終了時には必ず LOGOUT' (Must log out at the end).
- 詳しい検索方法の説明**: A callout box pointing to the search area with the text '詳しい検索方法の説明' (Detailed search method explanation).
- 【全文検索】**: A callout box explaining that this search type finds words from the full text of documents (任意一致検索のみ可能).
- 【タイトル・キーワード】**: A callout box explaining that this search type finds titles and keywords from document titles (前方、後方、完全一致検索が可能).
- 【著者・訳者等】**: A callout box explaining that names can be entered in any order (人名は姓名の順で入力するよみがなでも検索できる).
- 【項目を表示】**: A callout box pointing to the '項目を表示' button, explaining it shows conditions like publication year and language (刊行年月や本文言語などの絞り込み条件を表示).
- 検索条件を入力し、クリックする**: A red circle highlights the '検索' button, with a callout box instructing to enter search conditions and click.

## < 検索結果画面 >

**検索結果**  
6件ありました

【表示優先順位】  
検索結果の並べ替え方法を指定できる

ヒット件数

表示優先順位  
1. 年次月次 降順 2. 誌名/書名 昇順 3. 著者等 昇順 4. 記事標題 昇順

チェック済みの件数 1件

必要な文献にチェックを入れ、クリックする

1 教育講演要旨 科学者になって、いまずこと(特集 第46回教育展望セミナー 全体報告) / 益川 敏英;新井 郁男;橋本 雅子 / 教育展望 / 2017

2 教育復興 僕も銭湯湯りの父に"好奇心の種"をもらった 親と学校は子供に「考える力」を身につけさせよ(SIMULATION REPORT 大予言&処方箋 激変の「2012年問題」に向かって一本道!「これからの10年」(はこう生き抜く) / 益川 敏英 / Sapio / 2011

3 ノーベル賞受賞者・益川敏英インタビュー「教育汚染をやめ、若者が科学に夢を持てる国に」 / 益川 敏英;竹内 薫

必要な文献にチェックを入れ、[チェックした文献を詳細表示]ボタンを押すと、検索結果の詳細画面が開く

## < 検索結果の詳細画面 >

▼ 48 特集 水産物のさらなる高品質化に向けた挑戦-流通システムの改善による水産物の安全・安心  
MSC認証制度と水産物のトレーサビリティ  
他言語標題: MSC Certification and Seafood Traceability  
著者等: 石井 幸造  
書誌: 冷凍 / Refrigeration / / 出版者等:日本冷凍空調学会 / 東京 / 月刊 / ISSN:0034-3714 / JapanMarc No.:00024532 / ZN14 / Z16-454 / NDL書誌ID:000000024347  
巻号等: 92(1073) / 2017.3 / / p.202~206   
付与検索語: Certification;Ecolabel;Seafood fraud;Sustainability;Traceability;エコラベル;  
リンク: [名古屋大学OPAC](#) [NULink FIND FULL TEXT](#)  
注記: 【日外整理No.Z028066035】(国立国会図書館作成)

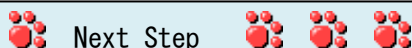
雑誌名だけでなく掲載巻号も確認する

▼ 49 木材トレーサビリティの簡易的手法に関する研究：中部山岳域の四地域における実証実験  
他言語標題: A STUDY ON SIMPLE METHOD OF THE WOOD TRACEABILITY : Demonstration in 4 areas of the Japanese Alps  
著者等: 西谷 風香;添原 洋平;浅野 良時;岩井 一博;早川 康朗  
書誌: 日本建築学会環境系論文集 / Journal of environmental engineering / / 出版者等:日本建築学会 / 東京 / 月刊 / No.:01001574 / ZN1 / Z74-D484 / NDL書誌ID:000003978754  
巻号等: 82(733) / 2017.3 / / p.281~288   
付与検索語: Distribution;Quality;Traceability;Woodトレーサビリティ;品質;木材;流通  
リンク: [CiNii Articles](#) [名古屋大学OPAC](#) [NULink FIND FULL TEXT](#) [J-STAGE](#) [OJNavi-原文](#)  
注記: 【日外整理No.Z028036441】(国立国会図書館作成)

論文本文を探すためのリンクボタン

## < 論文を手に入れる >

- 名古屋大学の、電子ジャーナルも含めた所蔵を調べます。  
学内に所蔵がない場合は、学外に雑誌があるかを確認することもできます。
- [名古屋大学 OPAC](#)  
名古屋大学に該当雑誌があるか調べます。  
このリンクが表示されていない場合は、雑誌名を OPAC で再検索してください。
- 外部へのリンクボタンをクリックすると、論文本文が見られるかを調べられます。
- 国立情報学研究所(NII)が提供する、学術論文情報検索サービスです。
- 科学技術情報関係の原文を豊富に収録しています。
- オープンアクセスジャーナル(原文)を中心とした、雑誌単位の学術論文情報検索サービスです。



Next Step

①magazineplus につながらない時は、国立国会図書館雑誌記事索引が検索できます。

→ [ガイドシート 3-1-B 「国内雑誌の論文を探す 2 雑誌記事索引」](#)

②週刊誌などの一般的な雑誌の記事を探したい時は大宅壮一文庫雑誌記事索引検索 Web 版があります。

→ [http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#oya](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#oya)

1988 年以降の記事の検索ができます。

同時利用可能ユーザ数は1名です。利用が終わったら必ず **LOGOUT** して下さい。